

伊予市広域型特別養護老人ホーム運営事業及び伊予市認知症高齢者グループホーム運営事業プロポーザル審査委員会審査結果について

1 業務名

伊予市広域型特別養護老人ホーム運営事業者募集
伊予市認知症高齢者グループホーム運営事業者募集

2 業務の概要

伊予市では令和3年3月に、「だれもが安心して、住み慣れた地域で、健康で生きがいをもって生活できるやすらぎとぬくもりのある伊予市の実現」を基本理念として、「第8期介護保険事業計画」を策定し、この計画に基づき、介護サービス事業所の整備を計画的に進めることとしている。

公募型プロポーザル方式により、介護老人福祉施設の開設を希望する事業者の申出を受けて、その整備計画を審査し、市として最も適切な事業者を選定する。

3 募集の概要

- (1) 受付方法 公募
- (2) 受付期間 令和3年5月6日(木)～5月14日(金)
- (3) プロポーザル 令和3年6月23日(水)

4 応募の状況

広域型特別養護老人ホーム 社会福祉法人 愛寿会、外1者
認知症高齢者グループホーム 社会福祉法人 愛寿会、外1者

5 審査の概要

(1) 審査方法

伊予市広域型特別養護老人ホーム運営事業及び伊予市認知症高齢者グループホーム運営事業プロポーザル審査委員会において、申請書類の審査や応募者からのプレゼンテーションを実施し、審査基準ごとの採点結果を参考に総合評価を行い、得点最上位の事業者を運営事業候補者として決定する。

(2) 審査委員会委員

委員長	青野 昌司	(副市長) ※体調不良により欠席
副委員長	釜野 鉄平	(聖カタリナ大学人間健康福祉学部社会福祉学科 教授)
委員	河合 浩二	(総務部長)
委員	向井 裕臣	(市民福祉部長)
委員	皆川 竜男	(総務部財政課長)
委員	野間 美幸	(市民福祉部長寿介護課長)

- (3) 審査基準（400点／1人）
- 法人について（80点）
 - 事業運営について（190点）
 - 計画用地について（45点）
 - 施設整備計画について（85点）

(4) 審議経過

令和3年4月1日から市のホームページにより運営事業者を募集し、5月14日の募集締切までに、「広域型特別養護老人ホーム運営事業」について2者、「認知症高齢者グループホーム運営事業」について2者からの申請があった。

6月23日開催の審査委員会において、応募のあった事業者からプレゼンテーション（1者につき説明20分、質疑10分）を受け、あらかじめ定められた選定基準をもとに、評価項目ごとに審査を行いながら採点し、5人の委員（1名欠席）の総計得点が最上位の応募者を候補者として選定した。

6 審査結果

(1) 広域型特別養護老人ホーム運営事業候補者

社会福祉法人 愛寿会

(2) 広域型特別養護老人ホーム評価結果

採点区分	配点	運営事業候補者	A者
法人について	400点	316点	276点
事業運営について	950点	672点	667点
計画用地について	225点	170点	166点
施設整備	425点	311点	305点
合計	2000点	1469点	1414点

以上の結果により、社会福祉法人 愛寿会 を運営事業候補者として選定した。

(3) 認知症高齢者グループホーム運営事業候補者

社会福祉法人 愛寿会

(4) 認知症高齢者グループホーム評価結果

採点区分	配点	運営事業候補者	B者
法人について	400点	300点	292点
事業運営について	950点	679点	673点
計画用地について	225点	171点	173点
施設整備	425点	301点	305点
合計	2000点	1451点	1443点

以上の結果により、社会福祉法人 愛寿会 を運営事業候補者として選定した。